

学科 学年	E 4	科目 分類	文学特論 Specially Literature	講義 演習 必修	通年 2単位	学習教育目 標	担当	大石加奈子 OISHI Kanako
概 要	<p>1 文学研究について学ぶ。 文学研究はそれだけで単独の研究を構成するのではなく、他のさまざまな研究分野と接合しながら行なわれること、読み手が異分野の学問と関与的な方法でテキストに問い掛けるとき、そこから返ってくる手応えは、人間理解や文化理解の根底にかかわることを、宮沢賢治などのテキストを通して学ぶ。</p> <p>2 徹底的に実践的な文章術を学ぶ。 レポート、大学入試、入社試験、志望理由書、報告書など現代人の生活で必要とされる文章の書き方についてわかりやすく解説をする。</p>							
科目目標 (到達目標)	<p>学習・教育目標 教養科目の目標は、学生に以下の知識・能力を修得させることにある。</p> <p>(A) 広い視野から社会を理解する能力 (B) 工業技術を学ぶうえで基礎となる知識・能力 (C) 国際的に通用するコミュニケーション能力の基礎及び異文化を理解する姿勢 (D) 積極的に新しい知見を求め、様々な手段を通して必要な知識を収集する能力 (E) 社会で活躍できる心身の健康を増進していく力及び豊かな感性と表現力</p>							
教科書 器材等	<p>教材 プリント配布 大石加奈子『宮沢賢治—銀河鉄道と光のふぁんたじあ』行路社 器材 ビデオ</p>							
評価の基準と 方法	<p>適宜、論文を課す。定期試験を行なう。 定期試験の平均成績を80%、授業への積極姿勢を20%として評価する。</p>							
関連科目	国語							
授業計画								
第 1回	文学研究とは何か。テキストをどう読むか。							
第 2回	レポート・論文とは何か。書物についてのレポートの書き方							
第 3回	宮沢賢治『銀河鉄道の夜』のビデオを見て							
第 4回	『銀河鉄道の夜』の謎解き							
第 5回	〃							
第 6回	〃							
第 7回	〃							
第 8回	定期試験							
第 9回	就職の資料請求の手紙・自己推薦書・志望理由書の書き方							
第10回	『銀河鉄道と光のふぁんたじあ』を読む							
第11回	〃							
第12回	〃							
第13回	〃							
第14回	〃							
第15回	定期試験							
第16回	大学入試・入社試験—作文、小論文の書き方							
第17回	『銀河鉄道と光のふぁんたじあ』を読む							
第18回	〃							
第19回	〃							
第20回	宮沢賢治『風の又三郎』の評論を読む							
第21回	〃							
第22回	〃							
第23回	定期試験							
第24回	心をつかむプレゼンテーションのしかた							
第25回	宮崎駿『千と千尋の神隠し』の評論を読む							
第26回	〃							
第27回	〃							
第28回	〃							
第29回	テキストのなかに自分の得意な領域との接点を見つけて論じてみよう。							
第30回	定期試験							
オフィスアワー								
備 考	教材は変更することもある。							